

公告No. : No. 395

公告日 : 平成28年11月22日

工事名: 中央緑地サッカー場整備工事

整理番号	質疑事項	回答
①	殻運搬処理において、コンクリート殻(無筋、有筋)及びAs殻の処分先までの運搬距離をご教示願います。	積算上の参考運搬距離ですので回答できません。
②	建設廃棄物(コンクリート殻、アスコン殻)品目毎の処分費用をご教示願います。	全体の処分費用については、間接工事費(積上)表をご参照ください。品目毎の処分費については、回答できません。
③	第35号施工単価表にある盛土用の山土は、購入土で考えればよろしいでしょうか? ご教示願います。	購入土です。
④	第0015号単価表のモルタル充填工で使用するモルタル材料の仕様について、ご教示願います。	・セメント 225kg/m ³ ・砂 675kg/m ³ ・混練水 195kg/m ³ ・希釈水 17.86kg/m ³ ・起泡剤 0.94kg/m ³ ・空気量 45% ・湿潤密度 1.11g/cm ³ の配合です。
⑤	舗装工のうちコンクリート舗装の目地材の種類について、設計内訳書の第0058号単価表には、杉板材、図面エラストイトと表記されています。どちらで考えればよろしいでしょうか?	エラストイトです。
⑥	第0069号単価表の簡易土留工の土留材種類をご教示願います。設計内訳書は、簡易土留材であり、雨水排水構造図4には、軽量鋼矢板建込みと記載されています。	軽量鋼矢板です。

公告No. : No. 395

公告日 : 平成28年11月22日

工事名: 中央緑地サッカー場整備工事

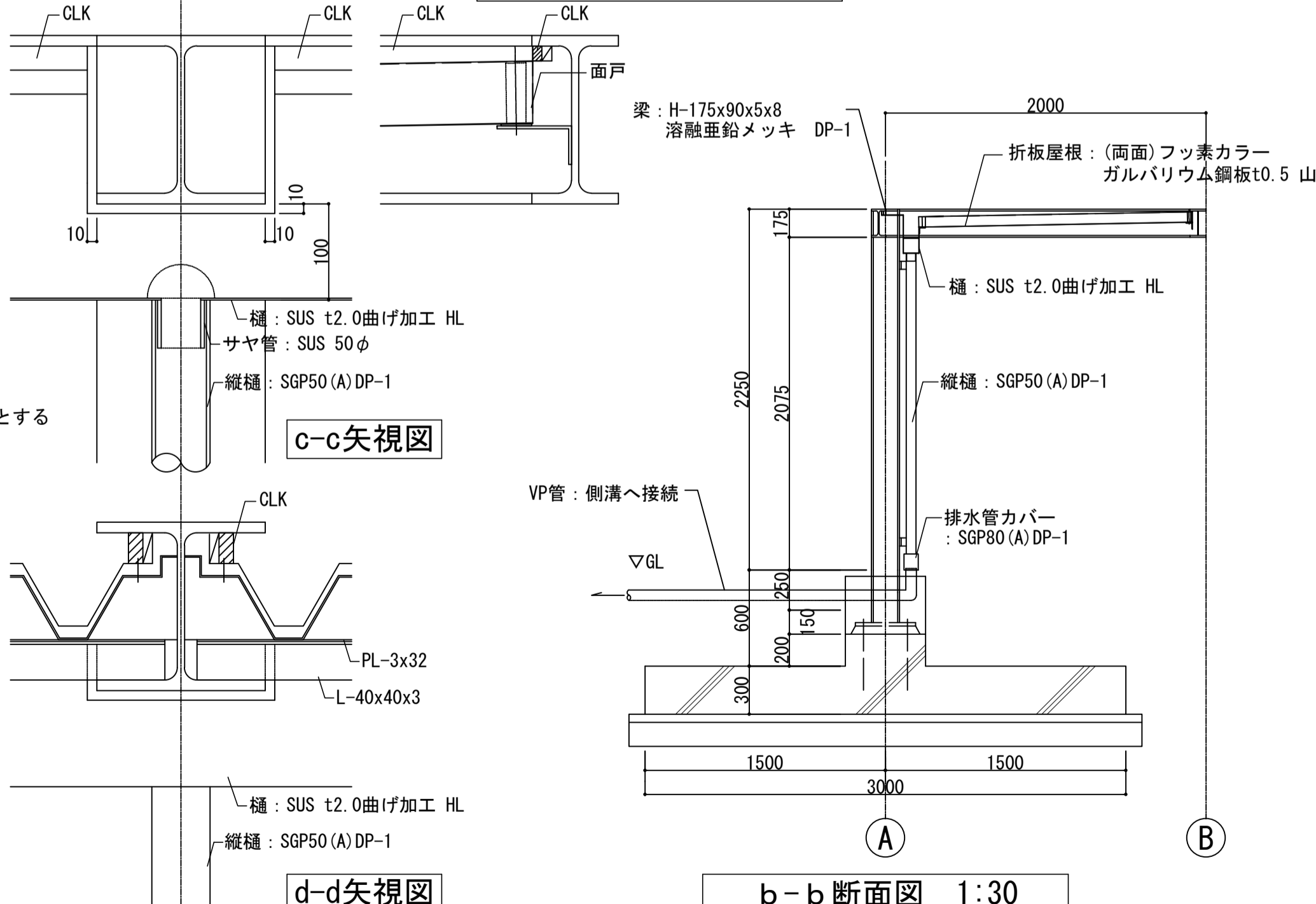
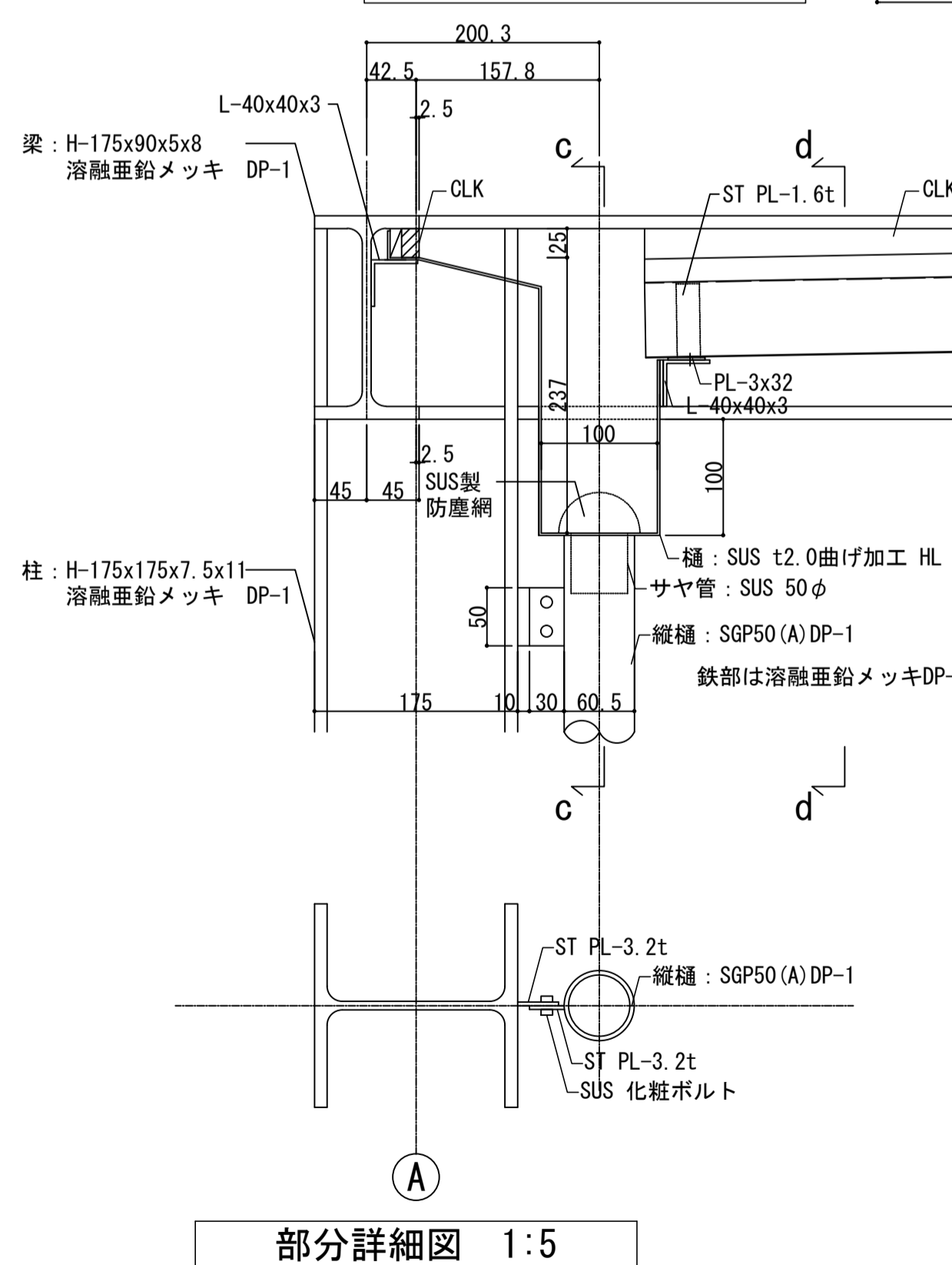
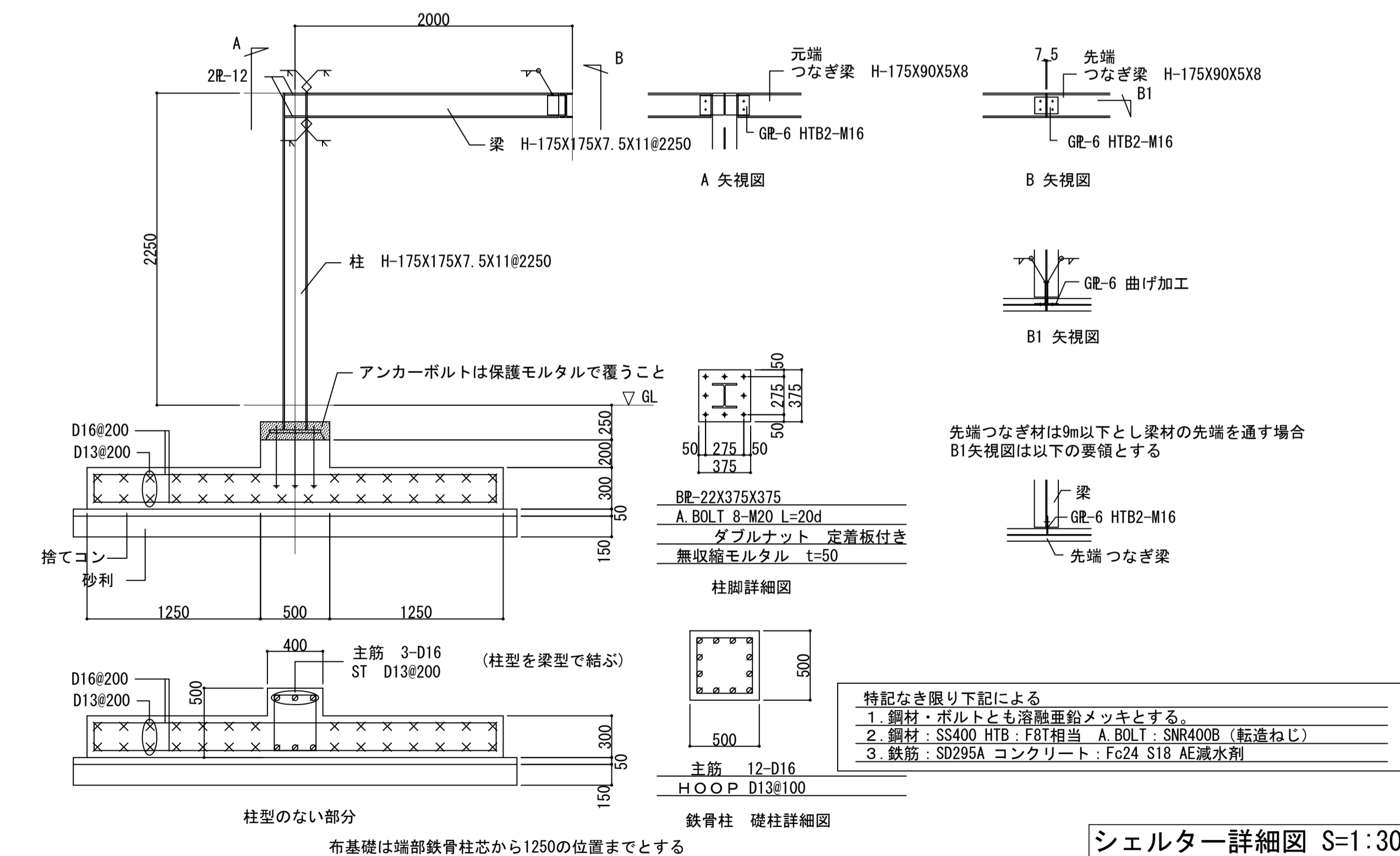
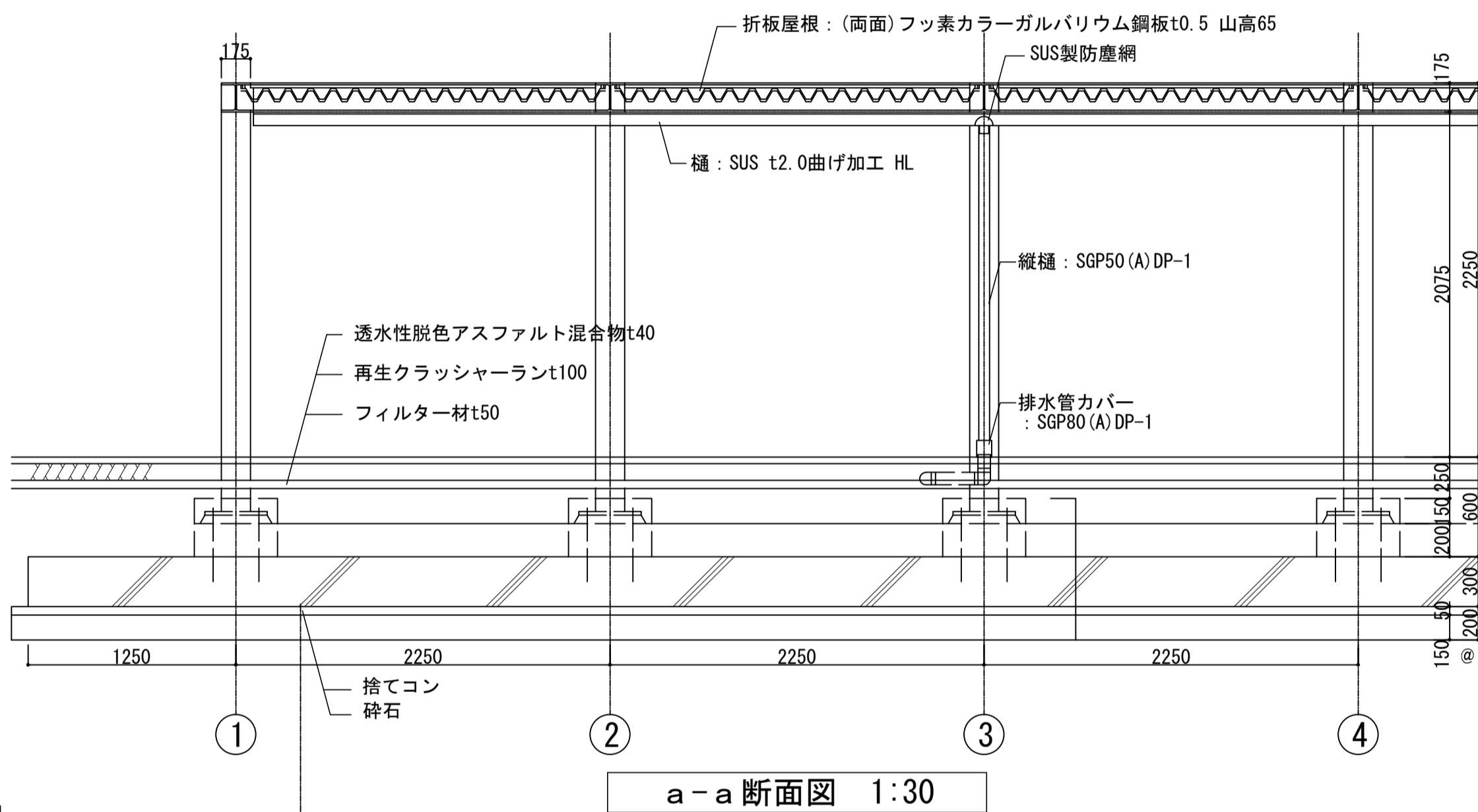
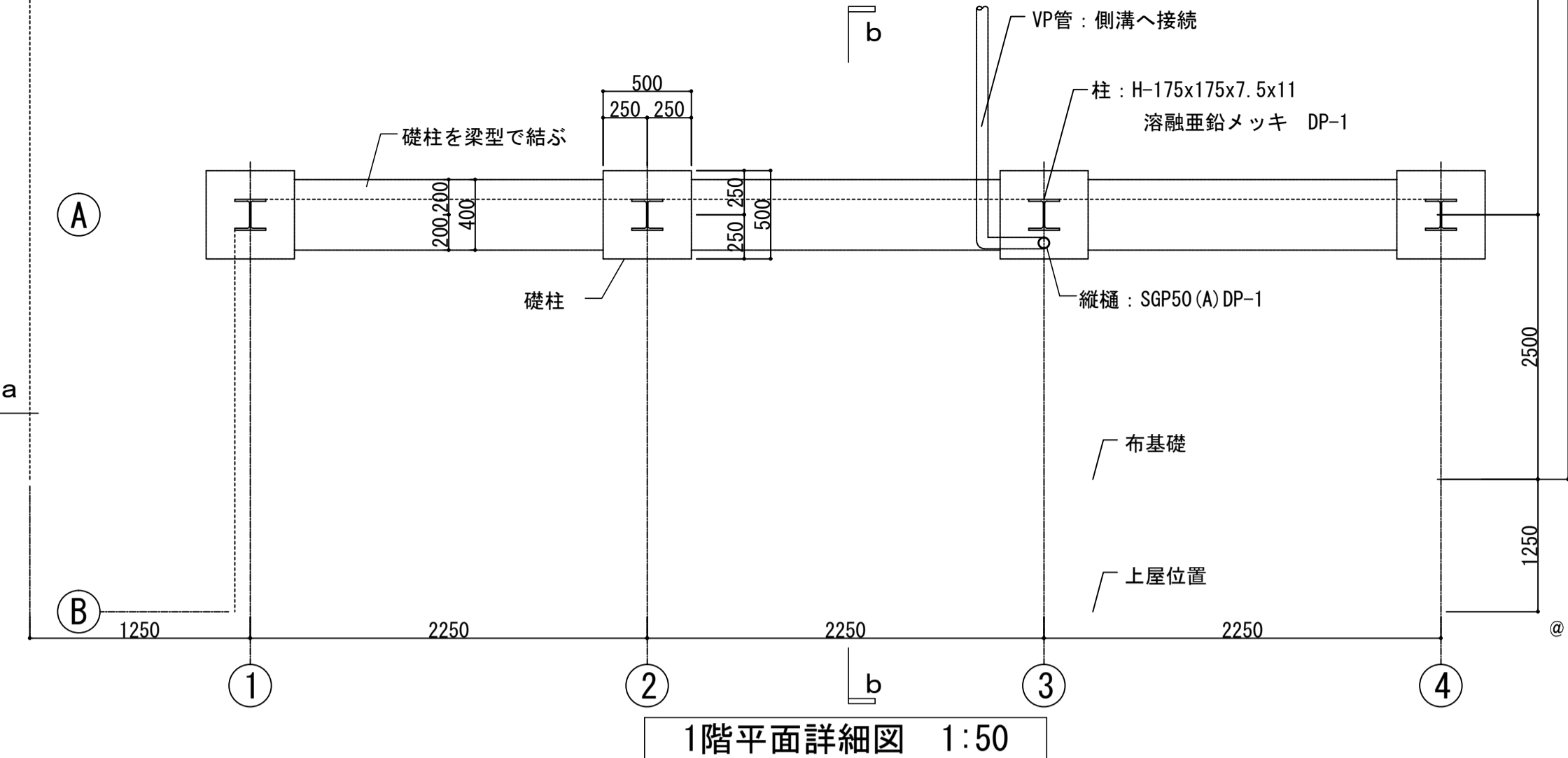
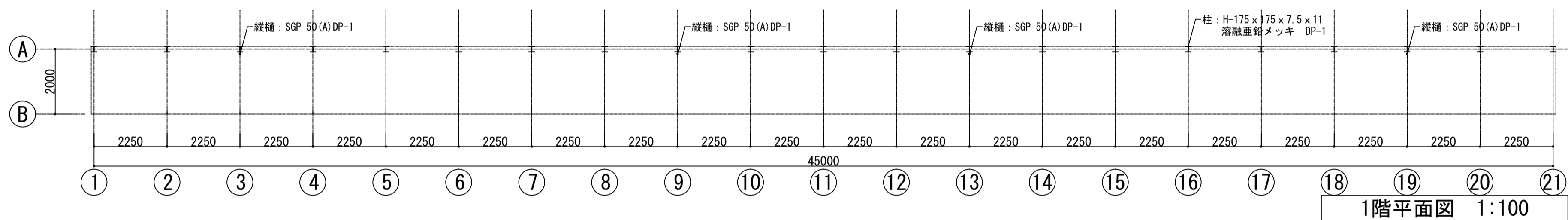
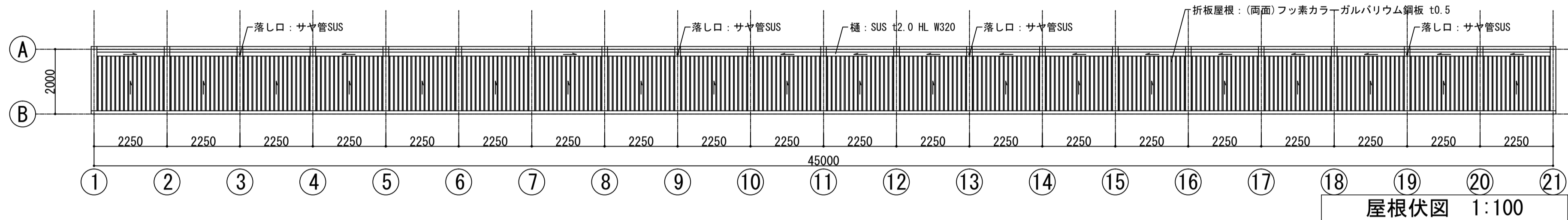
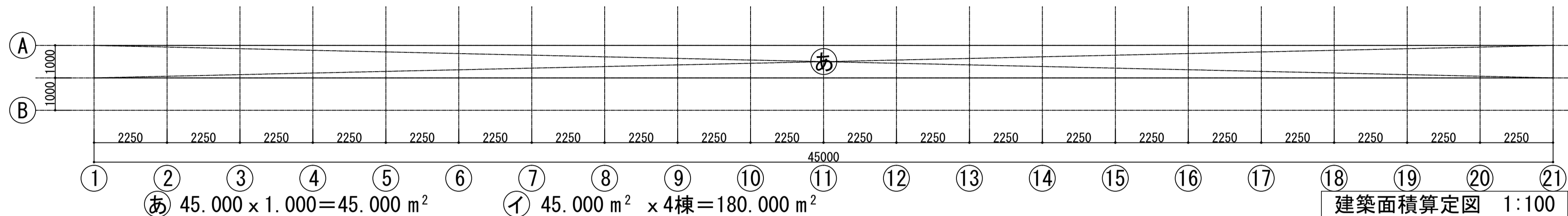
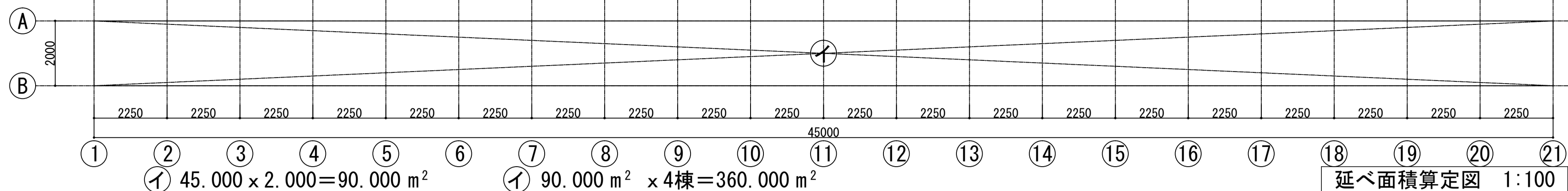
整理番号	質疑事項	回答
⑦	特記仕様書 24章3に、専門技術者の配置要件が記載されています。専門技術者の配置期間は、本工事着手から完成まで考えるのでしょうか？それとも、グラウンドコート整備工の施工期間中で考えるのでしょうか？ご教示願います。	主任技術者が専門技術者を兼ねる場合は、工事完成までとなりますが、下請け業者に専門技術者を置く場合は、グラウンドコート整備工の施工期間となります。
⑧	グラウンド・コート施設構造図—11のうち「シェルター」の構造寸法が記載されていません。ご教示願います。	別紙図面を参照してください。
⑨	「シェルター」は、建築物に相当すると考えられますが、建築確認申請費用を見込んでいるのでしょうか？	発注者で対応します。
⑩	特記仕様書—3(3/87) 24章サッカー場(ロングパイル人工芝)工事④の使用材料について質問です。充填材の弾性材は、カラーチップ(表層)+黒ゴムチップ(下層)との記載がございます。そこで、カラーチップ(表層)の量(厚み等)をご教示願います。例えば、厚み5mm、8mm、10mmと御回答願えれば幸いです。	(下層)黒ゴムチップ 充填材は下記のいずれかを参考とする。 ①厚み 黒ゴムチップ + 珪砂 15mm ②充填量 黒ゴムチップ 3kg/m ² + 珪砂 20kg/m ² (表層)カラーチップは下記のいずれかを参考とする。 ①厚み 10mm以上 ②充填量 カラーチップ 5kg/m ²
⑪	間接工事費(積上)表において、スクラップ評価額が共通仮設費(積上)に記載されていますが新設計積算システム導入の変更点についてに記載通り、予定価格算出時は工事原価算定後(一般管理費直後)にマイナス計上し、最低制限価格等算定時は直接工事費計にマイナス計上するという解釈でよろしいでしょうか。ご教示願います。	記載通りでよろしいです。

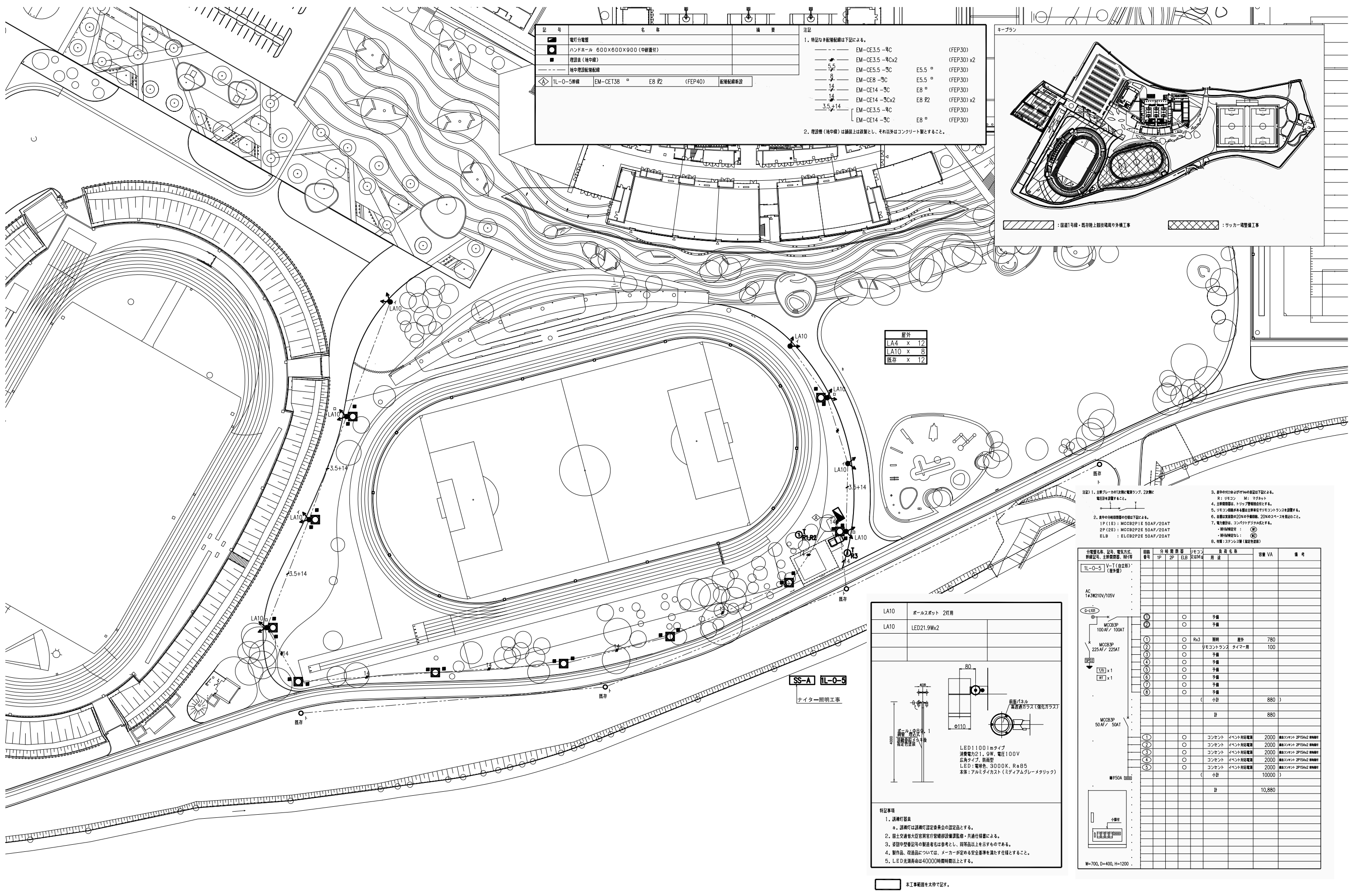
公告No. : No. 395

公告日 : 平成28年11月22日

工事名: 中央緑地サッカー場整備工事

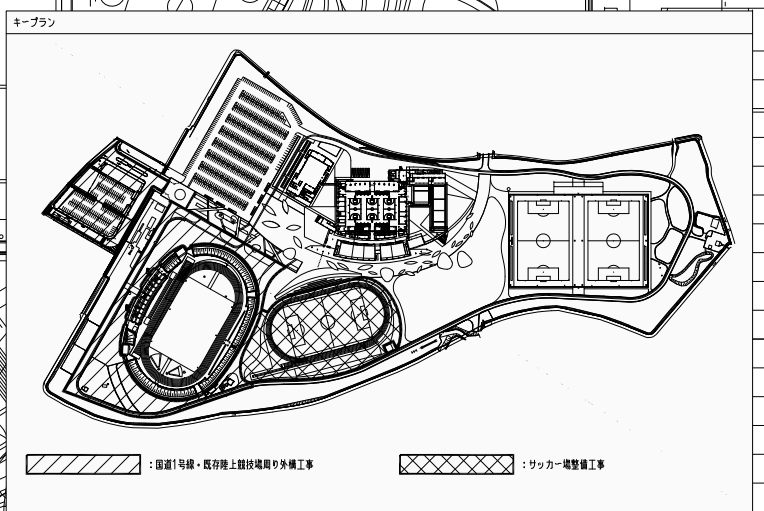
整理番号	質疑事項	回答
⑫	現在、工事範囲内に樹木、公園施設(設計数量にないもの)がありますが、工事着手時にはそれらは撤去済と考えてよろしいか。	本工事に含まれない物は、別工事で撤去します。
⑬	仮設工—交通誘導警備員の数量を御教示願います。	平成28年12月1日の回答を参照してください。
⑭	電灯分電盤 1L-0-5の盤図、結線図等が見当たらず仕様が不明です。ご提示願います。	別紙図面を参照してください。





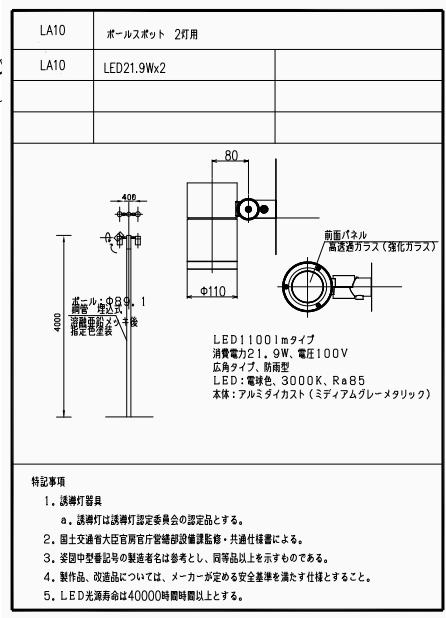
記号	名称	備註
■	電灯分電盤	
□	ハンドホール 600×600×900 (中継器付)	
○	埋設表 (地中線)	
---	地中埋設配管配線	
◇	1L-0-5幹線	EM-CET38 □ EB R2 (FEP40) 配管配線新設

注記
 1. 特記なき配管配線は下記による。
 --- EM-CE3.5-9C (FEP30)
 --- EM-CE3.5-9Cx2 (FEP30) x2
 5.5 EM-CE5.5-9C (FEP30)
 9 EM-CE8-9C E5.5 □ (FEP30)
 14 EM-CE14-9C E8 □ (FEP30)
 14 EM-CE14-9Cx2 E8 R2 (FEP30) x2
 3.5+14 EM-CE3.5-9C (FEP30)
 EM-CE14-9C E8 □ (FEP30)
 2. 埋設表 (地中線) は舗装上は設置とし、それ以外はコンクリート製とすること。



屋外	
LA4	x 12
LA10	x 8
既存	x 12

注記 1. 主幹ケーブルの敷設は電線管ラップ、2層敷に電圧印を施すこと。
 2. 途中の分電盤は下記による。
 1P (E) : MCCB2P1E 50AF/20AT
 2P (E) : MCCB2P2E 50AF/20AT
 ELB : ELCB2P2E 50AF/20AT
 3. 表中の材料は必ず以下の通りとする。
 R: リモコン M: マネット
 4. 主幹配線は、トリップ警報機を付す。
 5. リモコン警報機は必ず警報機専用リモコンラップを巻く。
 6. 本図は設置位置の200mm手前距離、200mmの手前を設ける。
 7. 電力印は、コンパクトラップとする。
 ・ 電力印用: (E)
 ・ 警報機用: (M)
 8. 材質: ステンレス製 (指定色塗装)



分電盤名称、記号、電圧方式、幹線記号、主幹配線、WHI等	回路番号	分岐	用途	リモコン	負荷名称	容量 VA	備考
1L-0-5 V-T (自立形) (屋外)	AC 1φ3W210V/105V	1	子線	○	子線		
		2	子線	○	子線		
		3	照明	○	Rx3 屋外	780	
		4	リモコンラップ	○	タイマー用	100	
		5	子線	○	子線		
		6	子線	○	子線		
		7	子線	○	子線		
		8	子線	○	子線		
			小計		880		
			計		880		
MCCB2P 100AF/100AT	1	コンセント	○	イベント用電線	2000	継コネクタ 2P15A2 兼用機	
	2	コンセント	○	イベント用電線	2000	継コネクタ 2P15A2 兼用機	
	3	コンセント	○	イベント用電線	2000	継コネクタ 2P15A2 兼用機	
	4	コンセント	○	イベント用電線	2000	継コネクタ 2P15A2 兼用機	
	5	コンセント	○	イベント用電線	2000	継コネクタ 2P15A2 兼用機	
			小計		10000		
			計		10,880		

特記事項
 1. 誘導灯器具
 a. 誘導灯は誘導灯認定委員会の認定品とする。
 2. 国土交通省大臣官庁官庁設備部設備監督・共通仕様書による。
 3. 採寸中型記号の製造者名を参考とし、同等品以上を示すものである。
 4. 製作品、改造品については、メーカーが定める安全基準を満たす仕様とすること。
 5. LED光源寿命は40000時間以上とする。

□ 本工事範囲を太線で示す。